

被災研究者への NMR 施設の提供について

独立行政法人理化学研究所 NMR 施設

先般発生した東日本大震災により、多くの方々が命を落とされました。心よりご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様、ご家族、関係者の方々に、お見舞い申し上げます。現在、東北地方を中心に多くの研究機関等において、研究活動の継続が困難となっています。理化学研究所・生命分子システム基盤研究領域では、研究基盤を広く内外の研究者に提供していくことを大きなミッションの一つとしていることから、震災の直接的な影響により研究活動に支障をきたしている研究機関等、並びに計画停電等の間接的な影響により研究活動が困難になっている研究機関等に対して、研究支援を実施します。なお、本活動は「先端研究施設共用促進事業」にて補助いただいている文部科学省のご支援もいただき、横浜市立大学、大阪大学蛋白質研究所と連携して実施するものです。

○被災研究者の研究支援

「先端研究施設共用促進事業」の成果非占有利用枠に被災研究者支援枠を設定して提供

○計画停電等で研究に困難をきたしている研究者の研究支援

理研内部利用枠の一部を研究困難者支援用に提供
(理研事業利用枠(研究困難者支援)を新設)

支援内容の詳細は、施設の Web サイト(<http://www.ynmr.riken.jp/>)をご覧ください。

また、横浜市立大学、大阪大学蛋白質研究所の支援内容については、各機関の Web サイトをご覧ください。

● 横浜市立大学[先端研究施設共用促進事業]

<http://www.yokohama-cu.ac.jp/res/kyoyo/>

● 大阪大学蛋白質研究所

<http://www.protein.osaka-u.ac.jp/>

以上